

## ご相談から事業承継計画策定までの流れ

### 親族承継、役員・従業員承継

#### ご相談受付



#### 現代表者と後継者の意思確認

現代表者と後継者の意思確認の上、事業承継計画策定支援が必要かどうかを確認します。  
現経営者と後継者の思いをすり合わせていきます。



#### 専門家派遣による事業承継計画策定

センターから専門家を派遣します。  
現経営者と後継者が一緒に専門家と事業承継計画を作っていきます。  
※費用は無料ですが、回数に制限があります。



#### 事業承継計画の完成

事業承継計画が完成しましたら、  
現経営者と後継者は事業承継計画に沿って事業承継を実施していきます。



#### 進捗状況の確認

1年に1回程度、事業承継計画に基づく事業承継の進捗状況をヒアリングします。



#### 事業承継の実行

## よくある質問

- Q1 センターでの相談は費用が掛かるのでしょうか？  
当センターは無料で相談対応いたします。
- Q2 センターから遠いので、センターに行くことが難しいのですが。  
センターにお越しになれない場合には、ご指定の場所にこちらから伺うこともできます。  
相談お申込時にお知らせください。
- Q3 まだ誰に事業を引継ぐか決めていないのですが、この段階でも相談できますか？  
事業引継ぎの準備は早ければ早い方が良いと言われます。事業引継ぎは、どの経営者も必ず向き合う課題です。また、誰に引継ぐ場合でも、その進め方によっては、会社経営に大きな影響を与えます。  
どのような段階でも、当センターのスタッフが親身になってご相談に応じさせていただきますので、安心してご相談ください。
- Q4 親族に承継をしようと考えていますが、いつから取り掛かれば間に合いますか？  
事業承継に要する期間は5年～10年と言われています。遅くとも、承継を完了させたいと思っている時期の5年前から取り掛かる必要があります。事業承継で時間を要する要因は様々ですが、後継者の育成や税金を考慮した株式の譲渡には長い時間を要することが多いです。
- Q5 「事業承継計画」とは何ですか？  
事業承継計画とは、会社の中期的経営方針、経営者、後継者、株主等関係者の事業承継に関する具体的な行動を時系列で整理したものです。これを作成することにより事業承継の着実な進捗が期待できます。なお、事業承継計画の策定は「計画書」を作成することが目的ではありません。経営者と後継者との「事業承継」という共通の目的意識をもって計画を策定する過程そのものが事業承継の土台となります。
- Q6 M&A 成約までにどれくらいの時間がかかりますか？  
一般的には、M&A 成約まで半年～1年程度かかります。それ以上の期間を要する場合もあり、また成約に至らない可能性もあります。そういった意味でも、事業引継ぎは早めに取り組むことが重要です。
- Q7 センターにセミナーをお願いすることはできますか？  
もちろんお受けします。当センターの職員は無料でセミナーを行います。  
ご遠慮せずにお問い合わせください。

福島県  
事業承継・引継ぎ支援センター

〒963-8005 郡山市清水台1丁目3番8号 郡山商工会議所会館403号

TEL: 024-954-4163 FAX: 024-954-4164

E-mail: hikitsugi@f-open.or.jp

<https://www.utsukushima.net/hikitsugi/>

受付時間 月曜日～金曜日 8:30～17:15

※土・日曜、祝祭日、年末年始を除く



中小企業・小規模事業者の皆様へ

経済産業省  
東北経済産業局  
委託事業

事業承継を考えるなら今

# 事業は引き継げる ということ




福島県事業承継・引継ぎ支援センターのご案内

# 事業の引継ぎについて気になったら、 福島県事業承継・引継ぎ支援センターの無料相談へ


福島県事業承継・引継ぎ支援センターとは、国が設置した事業承継に関する専門相談窓口です。  
中小企業・小規模事業者の方の事業の引継ぎにまつわる相談に無料で対応しています。

福島県事業承継・引継ぎ支援センターは3つの“安心”で皆さまをサポートします




**安心**

当センターは  
公的相談窓口です。  
安心してご相談ください。



**相談無料**

FREE  
ご相談は無料で承ります。  
お気軽にご相談ください。



**秘密厳守**

当センターは  
全員守秘義務を負っております。  
ご安心ください。

## ご相談の流れ

- 1 相談お申込み（原則事前予約制）**

電話・FAX・メール・ホームページの問い合わせフォームからご相談を承ります。
- 2 初回面談**

持参資料：決算書・申告書・確定申告書 直近3期分、会社案内、パンフレット等  
※お持ちいただけるもののみで結構です。
- 3 2回目以降面談（ヒアリング・現地確認等）**

現状の確認を含め、面談やご提出いただいた資料をもとに、事業引継ぎの課題を抽出し、課題解決の方向性を一緒に検討します。
- 4 相談者の要望に沿った提案**

課題解決に向けて相談者に寄り添ったアドバイス・サポートを行います。  
必要に応じて専門家派遣や専門業者の紹介をします。もちろん相談者の意向に沿って進めていきますので、ご安心ください。

## 福島県 事業承継・引継ぎ支援センター

〒963-8005 郡山市清水台1丁目3番8号 郡山商工会議所会館403号  
**TEL: 024-954-4163**  
 FAX: 024-954-4164  
 E-mail: hikitsugi@f-open.or.jp  
 https://www.utsukushima.net/hikitsugi/  
 受付時間 月曜日～金曜日 8:30～17:15  
 ※土・日曜、祝祭日、年末年始を除く



## 事業承継の3つの方法

事業承継には、誰に会社（経営）を承継するかによって、3つの方法があります

### 親族承継

●関係者の理解 ●後継者の育成 ●株式・財産の分配

#### メリット

- 社内外の関係者から心情的に受け入れやすい
- 後継者を早期に決定することにより、長期の準備期間を確保できる
- 所有と経営の分離を回避できる可能性が高い

#### デメリット

- 親族内に、経営能力と意欲がある者がいるとは限らない
- 相続人が複数いる場合、後継者決定・経営権の集中が困難

### 第三者承継

●M&Aの検討 ●会社譲渡価格の算定と会社の磨き上げ

#### メリット

- 広く後継者を外部に求めることができる
- 現経営者が会社売却の利益を獲得できる

#### デメリット

- 希望の条件（従業員の雇用、売却価格等）を満たす買い手を見つけるのが困難

### 役員・従業員承継

●関係者の理解 ●後継者の育成 ●株式・財産の分配 ●個人保証・担保の処理

#### メリット

- 親族内に適任がいなくても、候補者を確保しやすい
- 業務に精通しているため、他の従業員などの理解を得やすい

#### デメリット

- 親族内承継と比べて、関係者から心情的に受け入れられにくい場合がある
- 後継者候補に株式取得等の資金力がない場合が多い
- 個人債務保証の引継ぎが難しい

## 事業承継の構成要素 ～引き継ぐもの～



資 産



人 (経営者)



知的資産

## ご相談から M&A 成約までの流れ

### 第三者承継

#### ご相談受付



#### 相手先探し

ノンネーム企業情報を一緒に作成し、事業の引継ぎ先の候補を探していきます。  
※ノンネーム企業情報とは、企業概要・特徴等を匿名でまとめた資料です。



- センターに寄せられた売買ニーズの中から探す
- 全国の承継・引継ぎ支援センターのネットワークの中から探す
- M&Aプラットフォームから探す
- すでに候補先が決まっている



金融機関や M&A 業者の  
ネットワークから候補先を探す



#### 候補先の決定

候補先とのマッチングにおけるアドバイス、資料作成等の支援を行います。



#### 金融機関・M&A 業者の決定

ご相談者様の意向に沿った  
支援先をご紹介します。



#### マッチングに係る フォローアップ

マッチングの手続き等、必要に応じて  
専門家をご紹介します。  
※専門家による諸手続きには費用が発生します。



#### 金融機関・M&A 業者による支援

金融機関・M&A 業者と契約を締結し、  
具体的な取組みを開始します。契約を締結した後も、  
ご相談者様に寄り添ったアドバイス・サポートを継続して行います。  
※契約を行った場合、それぞれが定める手数料が発生します。



## M&A 成約

